



やまこし拓児の議会報告

〒192-0364 八王子市南大沢5-20-2-203
TEL 678-1374 FAX 678-0276 メール hjcp_yamakoshi@yahoo.co.jp
日本共産党八王子市議団 TEL 620-7317 FAX 626-3398



山越 拓児
日本共産党八王子市議会議員団
予算案に対する代表質疑を行う＝3月6日、本会議
(八王子テレメディア画面より)

南大沢と松が谷商店街のスーパー誘致など活性化を 住民・清水都議とともに都公社に申し入れ

3月22日、南大沢にお住まいの方々とともに東京都住宅供給公社に対し、スーパーマーケット跡地に生鮮食品や日用品を販売する新しい店舗の早期誘致を求める要望書を提出しました。要望書は松が谷商店街についてもスーパーマーケット等の誘致を求めています。



都公社へ申し入れ＝3月22日都庁にて
(左から3番目がやまこし、その右が清水都議)

い」と話していました。
都公社の担当者は、「ご不便をかけている実情はよくわかります。

罐水2丁目に認可保育園を新設へ 社会福祉法人運営・定員105名

新年度八王子市予算では、民間保育所の施設整備補助として、9億3600万円が計上されました。2カ所の新設、3カ所の増設で171名の定員増(うち0～2歳が135名)という内容です。待機児のとくに多い多摩ニュータウン地域で現在分譲マンションが相次いで建設の進む罐水2丁目地区において、新しい社会福祉法人が105名定員(低年齢児45名)の認可保育所を整備し、2014年4月から開設予定です。

現在様々な企業や不動産業者の方々に声をかけているところで。もう少しお待ちください」と答えました。



社会福祉協議会が 成年後見活用へ窓口強化

認知症、知的障害、精神障害などによって判断能力が十分でない人が、地域で安心して生活できるように、その為が権利擁護相談・成年後見制度。充実を求めてきたところ、社会福祉協議会が相談窓口をわかりやすくし、体制を強化するため「成年後見・あんしんサポートセンター」を設置しました。

若者サポートステーション開設へ 日本共産党市議団の提案みものる

2月28日から3月28日まで、第1回定例市議会が開かれました。日本共産党市議団より、私(やまこし)が新年度予算案に対する代表質疑を行いました。また、2月28日の本会議では、北朝鮮の核実験強行に抗議する決議を提案し、全会一致で可決されました。

日本共産党市議団は、働くことに悩みをかかえる若者の職業的自立をめざして支援する事業「若者サポートステーション」を八王子でも開設するよう、視察もふまえてこの間繰り返し求めてきました。昨年11月提出の新年度予算要望でも重ねて要望。3月22日厚生労働省の発表があり、八王子市では学校

法人国際学園が国の委託を受ける団体の一に選定され、新年度に入り市内横山町に開設される計画です。
代表質疑に対する答弁で市長は、「若者の引きこもりについて、庁内での横断的な若者の自立支援体制のあり方を検討している」と述べました。

市民のくらし・ 福祉の充実を

代表質疑では市民のくらし・福祉の充実、地域医療の充実、地域経済の活性化や震災復興、防災対策などを取り上げました。
(問) 他市と比べて少ないので高齢者を支える地域包括支援センターの増設を進めるべき。
(答) (現在の15カ所では) 十分と

はいえない。計画的に増設を進めていく。
(問) 中核病院(大学病院)への支援を行い、地域医療の充実を進めよ。地域の開業医への支援も行うべき。
(答) 最先端医療、小児科・産科の充実、NICUの整備などの課題に取り組んでいく。在宅医療の充実に向け必要な支援を医師会とも相談しながら対応する。
(問) 東日本大震災被災地への支援の考え方は。
(答) 東京都市長会等を通じた支援の継続とともに、被災地を特定し、顔の見える関係で今後も息の長い支援を継続していく。
(問) 生ごみを回収し、バイオガス化して発電も行っている日田市を視察した。生ごみを発電エネルギーにするなど、新しい清掃工場整備の考えはどうか。
(答) 安全・安心で安定した処理とともに、ごみの持つエネルギーを最大限に活用できる高効率なエネルギー回収施設とした。

よろず相談案内

弁護士が相談に対応します。恐れ入ります必ず事前に予約のご連絡をお願いします。

- とき 5月22日(水) 午後7時～9時
- ところ 由木中央市民センター

共産党 八王子

※ 上記以外の相談日は、日本共産党八王子市議団のホームページをご覧ください。

連絡先

日本共産党地区委員会 TEL 642-6344 FAX 646-8055
やまこし拓児議員宅 TEL 678-1374 FAX 678-0276

医療対応・見取り介護 特養ホーム建設をめぐる重大疑惑!

1ベット300万円 総額4億6200万円を市が助成

市が募集要件に掲げた医療対応・看取り介護とは (募集要項から)

(ア) 医療対応として下記10項目全てに対応すること。

@喀痰吸引 A経管栄養(鼻腔) B経管栄養(胃ろう) C人工肛門 Dバルーンカテーテル Eインシュリン注射 F気管切開 G在宅酸素 H褥そう IMRSA

(イ) 特別養護老人ホーム入所者全体のうち上記医療対応の必要な入所者の割合が
 @ ④みで35%以上及び @ ⑤を合計して50%以上となること(年度平均)。



(ウ) 上記の医療対応、看取り介護を開所後2年以内から通算20年間以上行うこと。

予算審議の中で、特別養護老人ホーム整備のための補助について、疑問と疑惑が持ち上がり、大きな争点となりました。
 補助制度を設けることは、石森市政の新年度予算の最大の目玉政策として新聞報道もされました。しかし、医療対応の必要な利用者の割合が50%を超えるという条件の問題

“本人が言っているの。154床やると言っているの。”

補助制度の内容は、医療対応や看取り介護が可能な特別養護老人ホームを建設する事業者に、1ベッド当たり300万円、公募床数154床、総額4億6200万円を補助しようとするもの。3月1日からすでに募集を開始し、4月に応募を締め切り、5〜6月に審査を行い、7月に事業者を決定する予定。

予算審査特別委員会でも自民党のF議員は、「特養のこれが募集要項なんでしょうか。まるで病院を建設する応募要項です」とし、「応募要項の要件と特養の条件が一致している。本人がもう言っているの。154床をやると言っているの」「狙い撃ち」と発言しました。

この議員が「接触した議員がいるでしょう。誰と接触したんだ」と問うと、担当課長は「今年度、4月にF議員からご提案をいただいておりま」と答弁。特養ホームへの今回の助成制度は、自民党のF議員の働きかけがあったことが明らかになりました。

そして、「この施設といつから議論を始めたの」との問いに担当課長は「4月にF議員から提案をいただいた後、八王子市内で唯一10項目(別項参照)をしている施設に対して、現場視察を実施させていただいた。5月ぐらいと記憶している」と答弁しました。

や、補助制度をつくるにあたって自民党議員の働きかけがあったこと、この議員と密接につながっていた事業者がいたことなどが明らかに。重大な疑惑が生まれました。日本共産党市議団は、今予算案の最大の問題点として追及し、公平・公正な行政を求める立場から事業の見直しを求めました。

「この施設」を運営する法人は、すでに昨年5月に新施設的设计コンペを行っており、募集条件をクリアする内容となっています。さらに、日本共産党市議団の調査では、他の特養ホーム施設長は「寝耳に水。特養のあり方を大幅に変えてしまうもので反対」と証言。こうした中で「この施設」の法人理事長は、補助制度の新聞報道を受け、ブログに「石森市長に感謝」とまで述べていました。

F議員と「この施設」法人理事長の親密な関係～理事長ブログから

- 八王子市議会議員のF氏の新春を祝う会に参加させていただいた。
- 12日土曜日F議員総決起大会でのあいさつ
- F市議会議員のパーティーが開催され市長はじめ皆さん参加していました。
- 子安町で委託を受けた地域包括支援センターの内装工事が終了しました。F工務店さんに工事を依頼。

※Fは実名で掲載。

今特養ホームは市内の待機者が1500人を超え、第5期介護保険事業計画で300床増やすこととなっていて期待されていましたが、このような不公平や癒着が疑われる事態は問題です。今後、指摘のあった事業者が応募し、最終的に選定されるかどうか、それとも58万市民への信頼を優先させ、賢明な判断を石森市政が下すのか、注目されます。

70歳以上のがん検診を原則有料化 1000万円の負担増に共産党は反対

市は、がん検診について現在70歳以上は無料としていますが、新年度から生活保護世帯と住民税非課税世帯を除き有料化する方針を示しました。「制度の安定的運営のため」としていますが、影響額は1500万円。土木費を27億円も増額する一方、高齢者1人当たりの老人福祉予算額は都内自治体の中で下位から5番目となっている中認められません。日本共産党は、高齢者のくらしと健康を守る立場から新年度予算案に反対しました。